

令和元年度 第1回

## 安城市博物館協議会

令和元年5月21日(火)

午前9時30分～

歴史博物館・講座室

市民憲章唱和

辞令交付

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 平成30年度事業報告

(2) 令和元年度事業計画(案)

3 その他

(1) 歴史博物館の大規模改修工事について

(2) 今後の日程

・第2回 7月24日(水) 午後1時30分

・合同研修 11月6日(水)

・第3回 1月22日(水) 午後1時30分

## 安城市博物館協議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

	氏名	選任区分	備考
委員	鈴木 健吾	学校教育	新任
委員	加藤 りせ子	社会教育	新任
委員	市川 とし子	学識経験者	再任
委員	荒井 信貴	学識経験者	新任
委員	高山 忠士	学識経験者	新任
委員	永谷 史朗	公募委員	新任

## 安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。  
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた  
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、  
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- \*たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- \*きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- \*自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- \*教養を高め、若い力を育てましょう。
- \*健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

安城市民憲章推進協議会

# (1) 平成30年度事業報告

## ア 利用状況

### (ア) 月別入館者数

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人	計	大人計	合計				
			中学生以下		中学生以下計					
4	142	142	1,275	1,648	1,417	1,790	741	32	804	3,367
			373		373					
5	170	170	1,891	4,302	2,061	4,472	1,919	21	766	7,178
			2,411		2,411					
6	177	177	2,271	6,587	2,448	6,764	992	15	734	8,505
			4,316		4,316					
7	1,655	1,655	669	1,462	2,324	3,117	1,362	29	816	5,324
			793		793					
8	7,381	7,381	2,594	3,591	9,975	10,972	4,001	67	898	15,938
			997		997					
9	1,887	1,887	871	1,533	2,758	3,420	1,090	15	1,516	6,041
			662		662					
10	1,555	1,555	951	1,732	2,506	3,287	2,369	22	632	6,310
			781		781					
11	499	499	452	701	951	1,200	643	15	774	2,632
			249		249					
12	789	789	603	816	1,392	1,605	760	13	556	2,934
			213		213					
1	594	594	593	839	1,187	1,433	1,163	17	711	3,324
			246		246					
2	158	158	2,703	3,526	2,861	3,684	6,075	16	868	10,643
			823		823					
3	222	222	1,982	2,269	2,204	2,491	4,879	12	706	8,088
			287		287					
計	15,229	15,229	16,855	29,006	32,084	44,235	25,994	274	9,781	80,284
			12,151		12,151					

### (イ) 利用形態別入館者数

月	展示観覧者	講演会 (シンポジウム含む)	座席講座	体験講座	連続講座	イベントその他	入門講座	座席イベント	上映会	座席演芸場	企画展 関連イベント	文献資料室	その他	延べ利用 者合計
4	1,790	92	0	17	29	0	23	0	80	0	500	32	804	3,367
5	4,472	110	0	451	27	0	24	0	170	204	933	21	766	7,178
6	6,764	0	31	56	25	0	20	0	127	0	733	15	734	8,505
7	3,117	0	0	55	25	0	16	30	88	351	797	29	816	5,324
8	10,972	0	0	20	0	0	20	481	203	0	3,277	67	898	15,938
9	3,420	0	10	21	0	0	16	0	154	0	889	15	1,516	6,041
10	3,287	502	136	18	0	0	0	0	111	0	1,602	22	632	6,310
11	1,200	178	0	26	22	0	0	0	91	0	326	15	774	2,632
12	1,605	125	71	0	87	0	0	0	143	150	184	13	556	2,934
1	1,433	0	0	0	32	0	0	637	124	204	166	17	711	3,324
2	3,684	0	45	19	34	0	0	5,524	189	0	264	16	868	10,643
3	2,491	0	35	18	47	0	0	4,447	121	0	211	12	706	8,088
計	44,235	1,007	328	701	328	0	119	11,119	1,601	909	9,882	274	9,781	80,284

(ウ) 収蔵資料貸出状況

a 資料貸出 25 件 (307 点)

双六、薬師如来像、不動明王像、笠、笠屋の道具、ガラ紡、ポスター・  
絵はがき、炭アイロン、ハエ取り棒、ハンゾ、汁テンボなど

b 画像提供 32 件 (107 点)

南蛮屏風、十三代目市村羽左衛門相続披露興行、丸碧箱 (複製品)、  
戦争体験絵、亀塚遺跡人面文壺形土器、大坂夏の陣配陣図、松平清康像など

イ 収集・保管活動

(ア) 寄贈資料 20 件

- ・碧南市小林家資料 明治航空隊隊員軍装、寄せ書き等
- ・東端町横山家資料 明治村土地宝典等
- ・美園町若山家資料 林業道具類
- ・刈谷市大瀧家資料 明治航空隊隊員軍装等
- ・上条町浄玄寺資料 前住職桜井純氏戦前・戦中・戦後回想画一括
- ・高棚町内会薬師座資料 舞台幕
- ・花ノ木町杉山家資料 軍事郵便等
- ・木戸町春日神社資料 近代税金書類
- ・河野町石川家資料 山崎延吉書屏風 河野小唄・春夏秋冬書
- ・緑町若松家資料 土人形
- ・美園町榊原家資料 満州名産キセル)
- ・法蓮町筒木家資料 (2 件) 兵隊関係品・写真・本
- ・木戸町富田家資料 金城たよ里
- ・木戸町富田みち家資料 海軍教科書
- ・桜町石川家資料 (3 件) 戦中戦後日記・アルバム等近代文書
- ・古井町熊谷家資料 江戸時代土蔵屋根瓦
- ・篠目町野村武家資料 近代文書

(イ) 購入資料 7 件 22 点

- ・錦絵 芳虎 亜墨利加、初摺 1 枚
- ・錦絵 参河後風土記 鳥居常衛門 (三枚続) 1 組
- ・錦絵 勸進大相撲取組之図 2 代国貞 (三枚続) 1 組
- ・伊勢亀山藩石川系図 1 巻
- ・璣訓蒙鑿艸 上・下 2 冊
- ・寺領町松韻寺文書 15 点
- ・松翠亭 新春の図 1 巻

(ウ) 寄託資料 なし

## ウ 展示活動

### (ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
6月8日	百姓の世界（安城の近世） 茶屋コーナー	特別展の展示に伴う展示替え
8月9日	村の文化 妖怪コーナー くらしのなかの祭りと芸能 三河万歳コーナー	博物館実習生による
11月9日	村の文化 測量・天文コーナー	西三河地方史連絡協議会研究発表大会のため
12月28日	村の文化 俳諧コーナー	鶴田卓池・井上士朗書幅等

### (イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	安城の文化財—モノ語り名品展V—	4月7日 ～7月1日	7,000人	9,568人
②	特別展	人形師 辻村寿三郎	7月21日 ～9月2日	8,000人	12,041人
③	特別展	安城ゆかりの大名 家康を支えた三河石川一族	9月22日 ～11月4日	4,500人	3,687人
④	特別展	幕府崩壊—幕末維新を生き た地方の証言者たち—	11月24日 ～1月14日	4,500人	2,261人
⑤	企画展	江戸の愉しみ —安城の相 撲・芝居—	2月2日 ～3月24日	4,500人	5,215人
			合 計	28,500人	32,772人
			29年度		34,034人

① 企画展「安城の文化財ーモノ語り名品展Vー」

- 1 会 期 平成30年4月7日(土)～7月1日(日) 実開館日75日
- 2 観覧者数 9,568人【目標7,000人】1日平均127.5人
- 3 期間中の催し物  
(主なものは「エ 教育普及活動」を参照)
- 4 音声ガイドの利用状況 369人 1日平均4.92人(一般観覧者利用率5.5%)
- 5 パンフレット 2,000部発行(無料配布)
- 6 展示について
  - (1) 展示点数 80点(パネル写真含む)
  - (2) 平成25年度から始まった文化財展も、今回で一旦区切りが付いた。
  - (3) 新指定文化財の「幽囚日誌」は関心が高く、大浜騒動についての問い合わせ多かった。
- 7 観覧者
  - (1) 見学学習の小中学校に企画展を観覧することを積極的に働きかけたことにより、観覧者数が目標達成に大いに貢献していただいた。
  - (2) 小中学生にも分かりやすい展示解説を行い、おおむね好評であった。安城市内に指定文化財が227あることを伝えると、覚えやすい数のためであったか、見学学習終了後に児童・生徒に文化財の数を尋ねても正確な数の回答があった。
  - (3) 会期中に市民ギャラリーにおいて「セロテープアート」展が催されたため、ギャラリーを訪れた後に本展を観覧された方が多かった。

【参考】

	目標	合計	見学学習	一般観覧者	開館日数	一般観覧者の1日平均
H25 文化財展I	-	6,256人	2,715人	3,541人	74日	約48人
H26 文化財展II	6,000人	6,733人	3,026人	3,703人	75日	約49人
H27 本證寺展	7,000人	7,007人	2,638人	4,369人	69日	約63人
H28 文化財展III	6,500人	5,972人	2,656人	3,316人	68日	約49人
H29 文化財展IV	6,500人	7,675人	2,881人	4,794人	74日	約65人

② 特別展「人形師 辻村寿三郎—新八犬伝・真田十勇士・平家物語縁起—」

- 1 会 期 平成30年7月21日(土)～9月2日(日) 実開館日38日
- 2 観覧者数 12,041人【目標8,000人】1日平均317人
- 3 期間中の催し物  
(主なものは「エ 教育普及活動」を参照)
- 4 音声ガイドの利用状況 2,937人 利用率24%
- 5 展示図録 辻村寿三郎作品集、在庫800冊、定価2,000円(NHKプラネット発行)  
販売数704冊、寄贈・見本・保存26冊(残部はNHKプラネットへ返却)
- 6 展示について
  - (1) 展示点数123点
  - (2) 買取展であったが、作品選定から関わることができ、歴史に関する作品を可能な限り展示したいという当館の意見・希望を反映させることができた。
  - (3) 人形作家の展覧会というこれまでにないジャンルであったが、寿三郎作品を見るために初めて来館した客層が一定数おり、また、観覧者数1万人を達成できたことから、客層の幅を広げるという買取展の役割は果たすことができた。
- 7 観覧者について
  - (1) オープン当初の2週間は観覧者数が伸びなかったが、2週間以降の中日新聞への掲載や、NHK「さらさらサラダ」など、メディアで展覧会が紹介されたことで周知されるようになり平日200人超、最終週は400人を超える観覧者数となった。
  - (2) 音声ガイド利用者の出身地を分析すると、観覧者の7割が市外からであった。また、アンケートの感想に「NHK連続人形劇を見ていた」との記載も複数見られ、観覧者が連続人形劇世代の50代以上が一定数を占めていたことがわかった。
  - (3) 中日新聞共催ということで文化事業部主導での紙面掲載が複数回行われ、かつ、指定管理者による「週末ガイド」や新聞広告の掲載などにより、中日新聞への露出が多かった。また、NHK関連会社の企画を採用したことでNHKのニュース番組などで取り上げられ、放送直後から当館への問い合わせが相次ぐなど、効果は大きかった。

### ③ 特別展「安城ゆかりの大名 家康を支えた三河石川一族」

- 1 会 期 平成30年9月22日(土)～11月4日(日) 実開館日40日
- 2 観覧者数 3,687人【目標4,500人】1日平均92人
- 3 期間中の催し物  
(主なものは「エ 教育普及活動」を参照)
- 4 音声ガイドの利用状況 1,442人 利用率39%
- 5 展示図録 1,000冊発行、定価1,400円 販売数467冊
- 6 展示について
  - (1) 展示点数119点
  - (2) 石川一族や家康の家臣である石川数正・家成をまとめた書籍は今までになく、また、展示という例もなかったため、新たな事実を多く見出すことができた。
  - (3) 今回の展示により家臣たちがどのように家康を支え、活動していたかを理解してもらうことができ、また、英雄でない武士たちの存在を明らかにできた。
- 7 観覧者について
  - (1) 展示開催の始めは天候不順であり、9月30日にも台風はあったが、土日の観覧者には影響をうけなかった。10月初旬は記念講演会、松平シンポジウムの開催により観覧者数が増加したが、10月中下旬はイベント等がなく減少した。平日は30～50人ほどであったが、土日になると100人超観覧した。観覧者は実年齢の男性が多く、平日勤務により土日に集中したと思われる。
  - (2) 会期中に小中学校の見学があり、観覧者数を増加させた。小中学校の見学を除いた観覧者数は1日平均80人ほどであり、安城ゆかりの大名シリーズでは平成28年度開催の「本多正信」展の平均86人に次いで多かった。当館の戦国時代展示の知名度が上がり、注目されてきている結果となった。
  - (3) 観覧時間はほとんどが1時間以上であり、資料や資料解説をじっくりと観覧していた。

④ 特別展「幕府崩壊―幕末維新を生きた地方の証言者たち―」

- 1 会 期 平成30年11月24日（土）～平成31年1月14日（月）  
実開館日 39 日
- 2 観覧者数 2,261人【目標4,500人】 1日平均58人
- 3 期間中の催し物  
（主なものは「エ 教育普及活動」を参照）
- 4 音声ガイドの利用状況 813人（一般観覧者利用率36%）
- 5 展示図録 800冊発行、定価1,400円 販売数186冊
- 6 展示について
  - （1）展示点数 128点
  - （2）今回の展示で、これまで広くは知られていなかった安城村柳助の従軍記録や石川部平関係資料など安城市域に関わる資料を来館者に紹介することができた。
- 7 観覧者について
  - （1）土日は平均96人、平日は31人の入館者であり目標人数を達成することはできなかった。特に平日と会期当初の土日の入館が少ないのが問題であり、入館者を増やす取り組みを考えなければならないと感じた。
  - （2）近隣よりも東京や茨城県など遠方からこの展覧会を目当てに来館する方が多くみられた。このことから今後、近隣のみならずPRを行っていただくだけでなく関連するような地域には積極的に広報を行っていく必要があると感じた。また、近隣に対するPR方法についても検討を行う必要があると考えられる。
  - （3）特別展記念講演会や歴博講座などには通常よりも多くの聴講者が来館したが、展示観覧者数につながらなかった。
  - （4）展示解説では多くの観覧者が熱心に解説に耳を傾けており、効果があったと考えられる。

## ⑤ 企画展「江戸の愉しみ ー安城の相撲・芝居ー」

- 1 会 期 平成31年2月2日（土）～3月24日（日） 実開館日45日
- 2 観覧者数 5,215人【目標4,500人】1日平均 116人
- 3 期間中の催し物  
（主なものは「エ 教育普及活動」を参照）
- 4 音声ガイドの利用状況 323人 利用率6%
- 5 パンフレット 1,800部発行（無料配布）
- 6 展示について
  - （1）展示点数 90点
  - （2）市域神社に奉納された板額などを展示することで、江戸時代から明治期に市域の村々で行われていた相撲の一端を紹介することができた。また、江戸相撲の清見潟とその地方門弟を紹介することで、市内の相撲組織と江戸相撲の関係を示すことができた。
  - （3）町内会所蔵資料の中から明治期に市域で行われていた芝居に関する会計記録や届出書類などを展示することで、当時買芝居と地芝居の双方が市域で行われていたことやその様子の一端を紹介することができた。
- 7 観覧者について
  - （1）収蔵品展であることから、展示資料は当館所蔵品及び市域の町内会や神社の所蔵資料にほぼ限定されたが、アンケート結果や展示解説の反応を見る限りでは、満足度は高かった。
  - （2）会期前半は予想以上の観覧者があり、500人を超える日もあった。これは、同時期にエントランスホールで「福寄せ雛」の展示を行っていたことに加え、会期前半に市民ギャラリーで「木のおもちゃ」展を行っており、その相乗効果が考えられる。
  - （3）「懐かしの車写生大会」（3月2日）やマルシェ（2月23日・24日）などイベントを開催した日は300人を超える多くの観覧者を得ることができた。これは本展が無料展であるため、他の目的で来館した人でも展示を観覧するよう案内した成果が出たと考えられる。
  - （4）音声ガイド利用者を見る限りでは、西三河地域からが78%、県内からの観覧者が98%を占めた。展示会の内容及び副題から、近隣からの観覧者を多く得られた一方で、県外の人々の関心をひくには至らなかったと考えられる。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会・シンポジウム

開催日	演 題	講 師	聴講者
4月15日	企画展記念講演会 「石川丈山の姿 ー生涯とその 芸術・思想などー」	三島徹氏 (東洋文化振興会会長)	92
5月6日	企画展記念講演会 「三河大浜騒動をめぐって ー「幽囚日誌」を中心にー」	安藤弥氏 (同朋大学教授)	110
10月6日	特別展記念講演会 「家康の重臣・石川数正」	平野明夫氏 (國學院大學講師)	239
10月7日	第9回松平シンポジウム 「家康、天下にあい構える ー秀吉との対決と臣従ー」	コーディネーター：平野明夫氏 (國學院大學講師) ほか	263
11月3日	特別展記念講演会 「松本城と石川数正・康長」	後藤芳孝氏 (松本城管理事務所研究専門員)	178
12月2日	特別展記念講演会 「幕府軍制改革と幕末の動乱」	保谷徹氏 (東京大学史料編纂所教授)	125

合計 1,007 人

b 歴博講座・入門講座

(a) 歴博講座

開催日	演 題	講 師	聴講者
6月16日	「再発見！安城の文化財」	石川貴信 (本館学芸員)	31
9月9日	「安城市域の消防の歴史」	石川貴信 (本館学芸員)	10
10月27日	「家康の友 石川家成、恋敵 康通」	三島一信 (本館学芸員)	136
12月15日	「幕末維新の証言者たちー安城村柳助 と石川部平ー」	野上真由美 (本館学芸員)	71
2月22日	「新発見！？姫小川古墳」	石原奈緒子 (市埋蔵文化財センター)	45
3月16日	「資料にみる安城市域の相撲・芝居」	田中里張 (本館学芸員)	35

合計 328 人

## (b) 入門講座

開催日	演 題	講 師	聴講者
4月14日	「古文書からみる村の暮らし」	高山忠士（本館前館長）	23
5月12日			24
6月9日			20
7月14日			16
8月11日			20
9月8日			16

\*定員 30 人

合計 119 人

## (c) 連続講座「古文書手ほどき」

開催日	演 題	講 師	聴講者
4月14日	「古文書手ほどき」	三島一信（本館学芸員）	14
4月28日			15
5月12日			14
5月26日			13
6月9日			13
6月23日			12
7月14日			13
7月28日			12

\*定員 15 人

合計 106 人

## (d) 安城歴博・中京大学連携講座

開催日	演 題	講 師	聴講者
11月17日	「歴史における『日常』の発見—歴史ドラマ・小説と歴史学の接点を探る—」	小川和也氏 (歴史文化学科教授)	22
12月8日	「豊臣秀次と尾張・三河」	播磨良紀氏 (歴史文化学科教授)	87
1月12日	「三河・愛知の郷土食」	小早川道子氏 (歴史文化学科准教授)	32
2月9日	「平安時代における尾張・三河国司の和歌と文学」	勝亦志織氏 (日本文学科准教授)	34
3月9日	「新美南吉『牛をつないだ椿の木』をめぐって」	酒井敏氏 (日本文学科教授)	47

合計 222 人

## (イ) 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	参加者
4月7日 ～7月1日	クイズで当てよう!	企画展「安城の文化財Ⅴ」	2,246
7月21日 ～9月2日	オリジナルしおり人形を作ろう	特別展「人形師 辻村寿三郎」	3,528
7月21日 ～9月2日	クイズ わたしは誰でしょう	同上	901
9月22日 ～11月4日	数正おみくじ	特別展「三河石川一族」	1,916
10月13日 ～11月4日	三河石川一族クイズ	同上	422
11月24日 ～1月14日	謎解きクイズラリー 柳助の足跡をたどる 幕府歩兵 隊バル	特別展「幕府崩壊」	394
2月19日 ～3月24日	江戸の愉しみ展クイズ	企画展「江戸の愉しみ」	475

合計 9,882 人

## (ウ) 上映会 「昭和の名作シネマ」

開催日	タイトル	鑑賞者
4月22日	嵐を呼ぶ男 出演：石原裕次郎・北原三枝 (1957年)	80
5月27日	潮騒 出演：吉永小百合・浜田光夫 (1964年)	170
6月24日	東京は恋する 出演：舟木一夫・浅丘るり子 (1965年)	127
7月29日	わが町 出演：辰巳柳太郎・南田洋子 (1956年)	88
8月26日	あゝひめゆりの塔 出演：吉永小百合・浜田光夫 (1968年)	203
9月23日	夜霧よ今夜も有難う 出演：石原裕次郎・浅丘ルリ子 (1967年)	154
10月28日	残雪 出演：舟木一夫・松原智恵子 (1968年)	111
11月25日	愛のお荷物 出演：三橋達也・北原三枝 (1955年)	91
12月23日	キューポラのある街 出演：吉永小百合・浜田光夫 (1962年)	143
1月27日	青春の鐘 出演：舟木一夫・松原智恵子 (1968年)	124
2月24日	銀座の恋の物語 出演：石原裕次郎・浅丘ルリ子 (1962年)	189
3月24日	ギターを持った渡り鳥 出演：小林旭・浅丘ルリ子 (1959年)	121

合計 1,601 人

## (エ) 体験講座等

開催日	講座名	講師	参加者
4月20日	石川丈山の風雅にふれる～丈山 苑・丈山文庫の周辺散策～	天野暢保氏 (安城市文化財保 護委員会委員長)	17
5月3日	安城の巨樹名木をめぐる～安城北 部編～	稲垣英夫氏 (安城市博物館協 会副会長)	19
5月5日	鎧の試着会	職員・博物館ボランティア	416

5月26日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ 「金箔を体験」	中根英治氏 (伝統工芸士) 加藤 隆氏 (伝統工芸士)	16
6月2日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ 「彫金を体験」	小林敏広氏 (伝統工芸士) 村井雅樹 (伝統工芸士)	25
6月9日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ 「蒔絵を体験」	村井雅樹氏 (伝統工芸士) 清水延一氏 (伝統工芸士)	31
7月21日	オリジナル風鈴づくり	職員	55
8月4日	江戸時代から伝わるつまみ細工～ 髪飾りづくり～	加藤多美子氏 (佐田つまみ画 研究所師範)	20
9月22日	姫きものをつくろう	榊原清美氏 (古裂美術工房)	21
10月14日	アルミ缶アートで戦国武将の家紋 を作ろう	宇野美紀子氏 (NPO 法人 CAN ア ートG)	18
11月24日	マイ落款を作ろう	石川 桂氏 (彫刻家)	26
2月16日	姫きものを作ろう	榊原清美氏 (古裂美術工房)	19
3月3日	郷土食・箱ずしを作ってみよう	杉浦ひろ子 (安城・食・プロ 箱ずし保存会)	18

合計 701 人

(オ) 歴博演芸場 会場：石舞台・エントランスホール 鑑賞無料

開催日	演 題 ・ 演 奏 者	鑑賞者
5月20日	「～龍蓮の奏～」 出演：NEO japanesque (和楽器混成ユニット)	204
7月22日	「今井検校の琵琶による『平家物語』」 出演：今井検校氏 (琵琶法師)	351
12月22日	「クリスマスゴスペルコンサート」 出演：ゴスペルクワイヤー安城	150
1月6日	三河万歳「新春招福の初舞」 出演：安城の三河万歳保存会	204

合計 909 人

(カ) 歴博イベント

開催日	タイトル	参加者
7月27～29日	夏休みの自由研究相談会	30
8月10～12日	ナイトミュージアム	481
1月6日	ぜんざいのふるまい	200
1月6日	新春お楽しみ抽選会	146
1月12・13日	実演からくり人形 出演：山崎津義氏 (山崎からくり工房)	291
2月1日 ～3月24日	歴博福よせ雑	9,629
3月2日	懐かしの“車” 写生大会&写真撮影会	342

合計 11,119 人

## (キ) 刊行物

## a 特別展・企画展図録（パンフレット）

企画展「安城の文化財―モノ語り名品展V―	A4	8頁	2,000部
特別展「安城ゆかりの大名 家康を支えた三河石川一族」	A4	88頁	1,000部
特別展「幕府崩壊―幕末維新を生きた地方の証言者たち―	A4	88頁	800部
企画展「江戸の愉しみ―安城の相撲・芝居―	A4	8頁	1,800部

## b 安城歴史研究 第44号

A5 66頁 250部

## c 年報 第27号

A4 54頁 350部

## d れきしみち

全て A4 8頁 2,500部

No.109 7月号、No.110 10月号、No.111 1月号、No.112 4月号

## e 催し物案内

2018年10月～2019年3月 83,500部、2019年4月～9月 84,600部

## f その他 安城市文書史料集成 第8集 西丸下歩兵隊 安城村山口柳助の記録

A4、200頁 400部

## (ク) 見学学習

## a 市内小学校6年生

月	日	曜	学校名	学年	人数	月	日	曜	学校名	学年	人数
5	8	火	里町小	6	88	6	28	火	安東小	6	88
5	16	水	安南小①	6	77	6	27	水	高棚小	6	47
5	30	水	二本木小	6	126	6	28	木	桜井小	6	130
5	31	木	丈山小	6	93	6	29	金	明和小	6	65
6	6	水	志貴小	6	21	7	4	水	新田小	6	80
6	7	木	祥南小	6	67	7	5	木	今池小	6	66
6	8	金	桜町小	6	107	7	10	火	安南小②	6	78
6	13	水	安中小	6	98	7	11	水	安南小③	6	78
6	15	金	安西小	6	100	9	26	水	桜林小	6	89
6	19	火	錦町小	6	98	2	27	水	梨の里小	6	88
6	20	水	作野小	6	116						
6	21	木	安北小	6	130	小学校児童数 計				2,028人	
6	22	金	三河安城小	6	98	H29				2,015人	

(注) 安南小は3回にわけて、見学学習プログラムを実施

## b 市内中学校2年生

月	日	曜	学校名	学年	人数	月	日	曜	学校名	学年	人数	
5	17	木	安西中	2	281	6	12	火	安南中	2	255	
5	24	木	篠目中	2	242	9	21	金	明祥中	2	124	
6	1	金	安北中	2	261	10	4	木	桜井中	2	206	
6	5	火	東山中	2	222	11	8	木	安祥中	2	182	
										中学校生徒数 計		1,773人
										H29		1,848人

c 市内他学年（社会学習、総合的な学習の時間、企画展・特別展見学）

(a) 小中学校

月	日	曜	学校名	学年	人数	備 考
9	25	火	安南小	2	28	生活科「地域で働く人々」施設見学、インタビュー
10	19	金	安南小	4	89	社会科 常設展「明治用水の完成」見学
					小学校児童数 計	117 人
					H29	189 人

d 市外小中学校

月	日	曜	学 校 名	学年	人数	備 考
7	3	火	住吉小	6	102	二子古墳、堀内貝塚見学
7	12	木	新川小1	6	76	
7	13	金	新川小2	6	76	
					市外小学校児童数 計	254 人
					H29	143 人

(ケ) 職場体験学習・教員異業種体験研修

a 市内中学2年生・高校生

	学校	受付	収蔵 見学	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	土器 洗い	土器 作り	発 掘	懇談	備 考
1	篠目中	○	○	○		鑑補修	○	○			3日間・女子1
2	桜井中	○	○	○ ○			○	○ ○	○	発掘	3日間・男子2女子2 1日間・男子2
3	安南中	○	○	○			○	○	○	発掘	3日間・男子2
4	安祥中	○	○	○			○		○	発掘	3日間・男子3
5	安北中	○	○	○			○	○	○	発掘	3日間・男子1
6	東山中	○	○	○			○	○			3日間・男子1
										参加生徒数 計	14 人
										H29	21 人

※文化財保護活動 史跡巡回（点検、除草）など

b 小中学校・高校教員

	学校	受付	収蔵 見学	文化財 保護活 動	資料 整 理	土器 洗い	イベント補 助	発 掘 <small>(堀内古墳跡 桜井城跡)</small>	県教委主催研修 10年経験者・初任者研修 『異業種体験』受入
1	安南小	○				○	○	○	1日間・男性1
2	梨の里小	○	○	○	見学	○	○		3日間・女性1
3	住吉小	○	○	○	見学	○	○	○	3日間・男性1

4	安東高	○	○	○	見学	○	○			2日間・男性2女性1
5	岡特支校	○	○	○	見学	○	○			2日間・女性1
									参加教員数	7人
									H29	7人

※文化財保護活動：史跡巡回（点検、除草）など

(コ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習をおこなった。

a 期 日：8月1日（水）～3日（金）、7日（火）～9日（木） (6日間)

b 実習生：愛知大学 2名  
愛知学院大学 2名  
金沢美術工芸大学 1名  
滋賀県立大学 1名  
中部大学 1名 計7名

c 実習日程

開催日	午 前	午 後
8月1日	博物館見学	市民ギャラリー・埋文センター見学 常設展示の展示替え説明
2日	学芸部門に関する講義 文化財保護行政に関する講義	美術工芸資料の取扱い
3日	考古資料の取扱い	考古資料の取扱い
7日	民俗資料の取扱い	民俗資料の取扱い
8日	常設展展示替え準備	常設展展示替え準備

(サ) 出前授業等

月 日	演題	対象	講師割当	参加人数
5月24日	安城松平家の時代	桜井公民館高齢者教室	田中	87
6月13日	安城松平家の時代	三ッ川老人クラブ藤井会	田中	35
6月29日	安城の消防の歴史	中部公民館高齢者教室	松下	75
7月19日	石川丈山について	西部公民館高齢者教室	石川	102
8月3日	日本デンマークと安城の発展	シルバーカレッジ21	野上	46
8月4日	油ヶ淵の歴史	根崎町内会	野上	30
10月4日	日本デンマークと安城の発展 1	コープ野村芙蓉会	館長	30
10月26日	安城松平の時代	作野公民館高齢者教室	石川	61
12月1日	数正以前の石川家について	安城ふるさとガイドの会	三島	14
12月19日	安城松平家	木戸町福祉委員会	石川	25
1月10日	日本デンマークと安城の発展 2	コープ野村芙蓉会	館長	30
1月11日	日本デンマークと安城の発展	シルバーカレッジ17	野上	40
2月2日	加藤氏と岩根城	安城ふるさとガイドの会	三島	15
2月13日	三河真宗と安城	三ッ川老人クラブ藤井会	石川	35
			合 計	625

## オ 地域連携活動

### (ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	参加人数
5月8日～2月27日 (延24日)	小中学校見学学習 (常設展示室案内、火おこし体験補助)	137
4月14日～3月23日	常設展ガイド	53
5月5日	鎧試着会	12
9月29日(30日は中止)	安祥文化のさとまつり	15
	合計	217

\*毎月定例会を1回開催(11月の定例会はバス研修、国宝犬山城及び城下町を見学)

\*常設展ガイドは原則毎月第2・4土曜日に午前・午後交代で実施。案内人数：218人

### (イ) 学校教育活動への支援

- a 小学3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(10件)

### (ウ) 指定管理事業

- a 体験講座講師、歴博イベント講師として、市内団体や市民の方に依頼した  
b 公園環境整備事業

#### (a) 城址公園整備

年の秋の台風などで傷みが酷かった城址公園の中/高木の状況を4月初めに桜井造園担当者と園内巡回し、確認した。枯れ枝の落下により来園者が怪我をする可能性がある木を選別し、4月20日(金)、21日(土)に高所作業車による伐採/撤去作業を実施した。

また21日には‘渡りチョウ’のアサギマダラの飛来を目的として大乘寺斜面下に、ツブキ、フジバカマを植樹した。10月10日(水)に初飛来を確認した。

#### (b) ホタル育成プロジェクト

5月19日(土)にヘイケボタルの幼虫約1,000匹を八幡社斜面下に新規整備した親水エリアに放流。7月上旬以降連日成虫したホタル10数匹が確認され、市内外から見学者が訪れた。見学者の案内/安全確保のため、指定管理職員が期間中20:00まで同エリアに待機して対応した。

#### (c) 秋葉いこいの広場環境学習センター「エコきち」と連携

10月7日(日)、南側駐車場に隣接するささら川で「めだかの放流式/表彰式」を実施した。これに先立ち、9月中旬からエコネット安城の神谷理事長や、町内の有志の方と一緒に外来種の駆除、生息エリアの環境整備を行った。当日は、里親の子ども20人、大人10人、岩松講師、神谷理事長、秋葉公園スタッフが来園した。ささら川で放流式を実施後、ギャラリー創作実習室で表彰式を行った。

#### c ボランティア事業

「安祥文化のさとボランティア」と命名し、ボランティア事業を推進。

5月19日(土)に「ボランティア説明会」を実施し、個人会員1名、家族会員4家族が登録。

「安祥文化のさと生き物クラブ」（城址公園環境整備）と「歴史文化イベントチーム」（歴史博物館イベント事業サポート）の2つの活動内容に区分けし、活動をおこなっている。上映会サポート、福よせ雛制作にて活動に参加してもらった。

## カ 指定管理者によるその他事業

### (ア) PR・広報等

#### a HPアクセス数

年度	総 数	1ヵ月あたり	1日あたり
27	37,283件	3,106件	101件
28	63,695件	5,308件	174件
29	44,571件	3,714件	122件
30	44,796件	3,733件	124件

#### b SNSの更新 ※末尾( )内の数字は28年度実績

(a) ブログ(歴史博物館からのお知らせ) 70記事(47)

(b) Facebook(フェイスブック) 投稿数197回(159)

(c) Twitter(ツイッター) 230ツイート(106)

※リツイートその他、市民ギャラリー・安祥城址公園の投稿も含む

(d) Instagram(インスタグラム) 投稿数26回(25)

\*安城市民ギャラリー、安祥城址公園の投稿も含む

#### c 新聞等でのPR ※末尾( )内の数字は29年度実績

(a) 広告掲載 11回(7)

・特別展「人形師 辻村寿三郎」

中日新聞(全三河版)夏の芸術特集 7月19日

中日新聞 展示紹介の連載記事(上)(下)7月31日、8月1日

中日新聞(広域版)8月9日

・特別展「家康を支えた 三河石川一族」

中日新聞(全三河版)芸術インフォメーション9月24日

朝日新聞(三河版以外)9月24日

中日新聞(全三河版)秋の芸術特集10月5日

・特別展「幕府崩壊―幕末維新を生きた地方の証言者たち―」

安城ホームニュース11月23日

中日新聞(全三河版)芸術インフォメーション11月30日

安城ホームニュース12月21日

・企画展「江戸の愉しみ―安城の相撲・芝居―」

安城ホームニュース2月1日

中日新聞(全三河版)芸術インフォメーション2月2日

雑誌「歴史道 vol. 2」(朝日新聞出版)2月20日発行

(b) 新聞等掲載(報道機関発表、掲載依頼) 19回(21)

・安城ホームニュース 5月12日掲載 企画展「モノ語り名品展V」

・中日新聞 5月18日掲載 企画展「モノ語り名品展V」

- ・中日新聞 6月3日掲載 企画展「モノ語り名品展V」幽囚日誌の特集
  - ・中日新聞 6月25日掲載 特別展「人形師 辻村寿三郎」
  - ・中日新聞 7月10日掲載 特別展「人形師 辻村寿三郎」
  - ・中日新聞 7月31日掲載 特別展「人形師 辻村寿三郎」(上)  
(資料紹介:田中)
  - ・中日新聞 8月1日掲載 特別展「人形師 辻村寿三郎」(下)  
(資料紹介:田中)
  - ・東海ラジオ、PitchFM 8月1日放送 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・NHK「さらさらサラダ」 8月3日放送 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・KATCH「キャッチタイム」8月10日放送 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・岡崎ホームニュース 8月10日掲載 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・安城ホームニュース 8月11日掲載 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・中日新聞 8月21日掲載 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・NHK(地方ニュース) 8月28日放送 「人形師 辻村寿三郎」
  - ・中日新聞 9月1日掲載 特別展「人形師 辻村寿三郎」来場者1万人突破
  - ・PitchFM 9月26日放送 特別展「三河石川一族」
  - ・中日新聞 9月29日掲載 特別展「三河石川一族」
  - ・CBCテレビ(地方ニュース) 10月3日放送 特別展「三河石川一族」
  - ・安城ホームニュース 10月12日掲載 特別展「三河石川一族」
  - ・中日新聞 10月8日掲載 メダカの放流式
  - ・安城ホームニュース 10月13日掲載 特別展「三河石川一族」
  - ・中日新聞 10月20日掲載 松平シンポジウム
  - ・東海テレビ(地方ニュース) 12月4日放送 特別展「幕府崩壊」
  - ・中日新聞 12月16日掲載 特別展「幕府崩壊」
  - ・安城ホームニュース 12月21日掲載 特別展「幕府崩壊」
  - ・KATCH「キャッチタイム」 12月28日放映 特別展「幕府崩壊」
  - ・中日新聞 2月7日掲載 企画展「江戸の愉しみ」
  - ・CBCテレビ(地方ニュース) 2月11日放送 企画展「江戸の愉しみ」
  - ・KATCH「キャッチタイム」 2月15日放送 企画展「江戸の愉しみ」
  - ・東海テレビ(地方ニュース) 2月19日放送 企画展「江戸の愉しみ」
  - ・安城ホームニュース plus 2月22日掲載 企画展「江戸の愉しみ」
  - ・東海テレビ 3月1日放送 エントランス企画「福よせ雛」
  - ・中日新聞 3月2日掲載 エントランス企画「福よせ雛」
- (c) 新聞折り込みチラシ 8回(9)
- ・4月21日朝刊 歴博新緑イベントチラシ 3,050枚
  - ・7月14日朝刊 歴博演芸場チラシ 2,900枚
  - ・8月10日朝刊 ナイトミュージアムチラシ 1,650枚
  - ・9月24日朝刊 さとまつりチラシ 2,900枚
  - ・11月23日朝刊 謎解きクイズラリーチラシ 3,300枚
  - ・12月15日朝刊 クリスマスゴスペルコンサートチラシ 2,900枚
  - ・1月4日朝刊 三河万歳チラシ 2,950枚

・2月2日朝刊 懐かしの車写生大会&写真撮影会チラシ 2,950枚

d その他

- (a) 企画展「安城の文化財展ーモノ語り名品展Vー」に真宗美術に関連する文化財が多数出品されていたため、西三河の浄土真宗・浄土宗の寺院にチラシ等を配布した。
- (b) 特別展「人形師 辻村寿三郎」で子ども向けチラシを制作し、市内の小中学生を対象に配布した。
- (c) 特別展「人形師 辻村寿三郎」にて、「新八犬伝」「真田十勇士」「平家物語」に関連する漫画本コーナーを設置。漫画を通じて、辻村寿三郎が制作した人形たちの物語の背景を紹介した。
- (d) 特別展「人形師 辻村寿三郎」にて、和装で来館した方向けの「きもの・ゆかた割引」を実施。市内の呉服店にチラシとポスターを設置してもらった。
- (e) 特別展「人形師 辻村寿三郎」にて、デザイン関連の大学・短大・専門学校にチラシ等を送付した。
- (f) 特別展「家康を支えた 三河石川一族」にて、「全国の石川さんデー」と称して、石川姓の観覧者の観覧料半額を実施。twitter等で案内をおこなった。
- (g) 特別展「家康を支えた 三河石川一族」にて、「全国の石川さんウィーク」と称して、石川姓の観覧者に限定オリジナルポストカードを配布。Facebook&twitter等で案内をおこなった。
- (h) 特別展「幕府崩壊ー幕末維新を生きた地方の証言者たちー」にて、関連する茨城県・福島県・福井県・山口県・神奈川県歴史関連施設にチラシ・ポスターを追加で発送をおこなった。

(イ) 安祥文化のさと会員

30年度会員数 354名 (29年度: 231名)

内容: 会費 500円

情報誌「れきしみち」・展覧会チラシ等を発送

会員証提示で常設展観覧料2割引

入会特典: 歴史博物館オリジナルトートバッグプレゼント

(ウ) JAF会員優待サービス

30年度利用者 537人 (29年度: 509人)

JAF会員証提示で常設展2割引

JAFのホームページに施設案内が掲載される

(エ) ミュージアムショップ

特別展・企画展にあわせて、関連する書籍を販売。

特別展にあわせたオリジナルグッズ(寿三郎展関連の絵はがき、クリアファイル)制作

安祥文化のさとまつりにあわせて、歴史博物館非公式キャラクターの「じんめんにゃん」にちなんだボールペン・クリアファイルを制作・販売。

和を意識したグッズの追加(刻印など)

キ その他

(ア) 無料開館

5月20日(日)、国際博物館の日(5月18日)にちなみ常設展を観覧無料にした。

観覧者: 一般100人(小中学生含む)

2月24日（日）、天皇陛下御在位三十年記念として常設展を観覧無料にした。

観覧者：一般303人（小中学生含む）

（イ）八千代病院との連携事業

11月3日（土）に八千代病院との連携事業を実施。参加者の糖尿病患者/医師/看護師等26名が来館し、安城ふるさとガイドの会の協力で安祥文化のさと周辺の歴史ウォークラリーを実施した。症状の重い方は、指定管理スタッフが予め準備した、「しおり人形づくり」を体験していただき、また特別展「三河石川一族」・常設展観覧をおこなった。

（ウ）安城市母子福祉会との連携事業

12月2日（日）に安城市母子福祉会との連携事業で「クリスマス会」を実施。特別展「幕府崩壊」展・常設展観覧、謎解きクイズラリー実施、和紙のランプシェードづくり、しおり人形づくり、ぷらす珈琲店でクリスマス交流パーティーをおこなった。

ク 29年度との比較

（単位：人）

行事名等	29年度	30年度	行事名等	29年度	30年度
講演会	1,191	1,007	歴博イベント等	9,680	11,119
歴博講座等	277	328	上映会	1,316	1,601
体験講座	5,783	701	歴博演芸場	436	909
連続講座	334	328	展示関連イベント	3,739	9,882
イベントその他	0	0	文献資料室	467	274
入門講座	155	119	その他	11,726	9,781
			合計	35,104	35,930

## (2) 令和元年度事業計画案

### ア 今年度の方針（重点努力目標）

- (ア) 引き続き収蔵庫の整理を進め、収蔵品の把握に努めるとともに、次年度には収蔵品展が行えるようにする
- (イ) 特別展・企画展は、観覧者の目線を意識した展示に努める。展示意図を明確にし、一般の人にわかりやすい解説にする
- (ウ) 保全及び耐震工事に伴い、企画展示室・常設展示室の展示環境を整備する。
- (エ) 調査研究を進めるとともにその成果として研究紀要発刊のための原稿作成をする
- (オ) 指定管理者のノウハウを活かして、集客を促す広報PR展開を実施する
- (カ) 安祥文化のさとまつり・ナイトミュージアムの開催による施設PRを充実する
- (キ) ミュージアムショップを充実する

### イ 収集・保管活動

収蔵品整理として10年間で99,000点の整理を行う計画のうち、10,000点を目標に進める。

### ウ 展示活動

#### (ア) 常設展

##### a 展示替えの実施

松平コーナー（7月）、修繕完了後（3月）、その他随時。

##### b 特別展・企画展

#### (a) 31年度

種別	名 称	期 間	目標値
企画展	安城の今昔1 火消しまいるー消防の歴史と道具ー	4月13日～6月30日	7,500人
特別展	1964ー東京五輪がもたらしたものー	7月20日～9月1日	4,500人
	※休館	9月2日～3月31日 (予定)	
		合 計	12,000人

※歴史博物館改修（エントランス天井改修、保全工事等）

#### (b) 参考 令和2年度

種別	テーマ	期間	備考
企画展	安城の今昔2 昔の住まいー春夏秋冬ー (仮)	4月～6月	収蔵品展 (民具)
特別展	終戦75周年① (仮)	7月～9月	
特別展	江戸の遊び絵づくし (買取展)	10月～11月	買取展
企画展	終戦75周年② (仮)	12月～1月	収蔵品展
特別展	開館30周年記念 戦国松平氏 (仮)	2月～3月	

## エ 教育普及活動

### (ア) 講演会・講座・シンポジウム

- a 特別展・企画展の記念講演会
- b 入門講座「目からウロコ安城史」(全5回)
- c 連続講座「安城歴博・中京大学連携講座」(上半期:全3回)

### (イ) 体験講座・歴博イベント

- a はじめての刺し子体験～おしゃれ小物を作ろう～
- b 消防車がやってくる!消防体験デー
- c 鎧の試着会
- d 連続講座「姫きものを作ろう」(全6回)
- e 三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ(彫金)
- f オリジナル風鈴づくり
- g 江戸時代から伝わるつまみ細工  
(下半期は休館)

### (ウ) 夏休み事業

- a 自由研究相談会
- b ナイトミュージアム

### (エ) 歴博演芸場・ミニコンサート

- a 衣浦東部広域連合消防音楽隊ふれあいコンサート  
(出演:衣浦東部広域連合消防音楽隊、会場:石舞台)
- b 格調高き昭和歌謡(会場:エントランス)
- c 安城の芸妓衆  
(下半期は休館)

### (オ) 上映会

- a 昭和の名作シネマ(上半期)  
(下半期は休館)

### (カ) 刊行物

- a 特別展図録
- b 企画展パンフレット
- c 文書史料集成

### (キ) その他

- a 見学学習
- b 職場体験学習
- c 博物館実習
- d 出前授業

## オ 地域連携活動

### (ア) 博物館ボランティア

- a 常設展示ガイド(毎月2回)
- b 見学学習対応

c 安祥文化のさとまつり

d 鎧の試着会

e バス研修

(イ) その他

a 地域団体・市民講師の活用

b J Aあいち中央との連携

c 近隣施設との連携

d 安城駅前商店街との連携

e 近隣の教育機関との連携

f 県内外市町村との連携

カ その他

(ア) 国際博物館の日（5月18日）にちなみ無料開館（5月19日（日））

(イ) 館内案内表示・展示看板の多言語化

常設展示入口看板など、重要な部分を優先して中国語・英語などの多言語化を図ります。